



2019年12月5日発行

えん罪・名張毒ぶどう酒事件・ 東京の会 ニュース

えん罪・名張毒ぶどう酒事件・東京の会

〒113-8463 東京都文京区湯島 2-4-4 5F

日本国民救援会東京都本部気付

Tel.03-5842-6464 Fax.03-5842-6466

URL <http://www5a.biglobe.ne.jp/~nabari/>

名古屋集会報告①

11月16日の名古屋集会に東京の会を代表して行ってきました。

映画「それでも僕はやってない」の周防正行監督がどんな話をするのか、楽しみに参加しました。

名張事件に絡めて、冤罪事件にとどまらず、刑事司法のあり方を問う内容でした。

名張事件は2度、無罪になっている。特に一審「無罪」。日本の裁判でなかったなら、奥西さんは50年も前に無罪放免になり、子どもたちとも穏やかな日々を暮らしていたはずの事件。国家権力が時間と税金を使って調べ上げた内容で「無罪」となったのだから、そこで終わりにするのが世界常識だと思う。

今、名張事件は名古屋高裁で2年もの間、三者協議も何も行わずにいる。これは、明確な再審規定がないため。

周防監督は、日本の刑事司法、特に冤罪について非常に遅れていること、再審について

の条項が少ないうえに、裁判官の理解度で裁判の進め方が変わってしまう今の法律を変えたいと、奮闘しています。

この動きと連動した活動を名張事件でもできればと思いました。事務局 堀江恭子

名古屋集会報告②

11月16日に開催された「それでも奥西さんはやっていない」に参加しましたので集会の内容の報告と感想です。

弁護団長あいさつでは鈴木弁護士は「2017年12月8日の不当決定からこれまでの間、三者協議の求めに一切応じない状況が約2年





間続いてきた。弁護団は高橋裁判長の訴訟指揮は公平なものではないことを理由に3回も忌避を申し立てがいずれも認められなかった。しかし、11月に入り突然、高橋裁判長は辞めてしまった。高橋裁判長は2年間も放置し、さらには事件を投げつけてしまった。奥西勝さんの妹で再審請求人の岡美代子さんの大事な時間を奪う司法の態度は許されない。多くの支援者の運動や署名活動があり、3回の忌避申し立ても影響して突然の辞任という結果になった。弁護団は引き続き捜査機関が隠した証拠を開示させ、奥西さんの無罪を勝ち取るまで奮闘する」と、あいさつされました。

集会のメイン企画は周防監督と南山大学の菅原教授の対談で、弁護団の中川弁護士のコーディネーターで進められました。

対談のなかで、周防監督は映画「それでも僕はやっていない」をつくるきっかけや、法務省の法制審議会に関わってきたことなどを話されました。名張事件について周防さんはいくつもの決定的な新証拠が明らかになっているにもかかわらず、死刑判決を覆せていないのは奥西さんの自白があり、その自白に弱い裁判所がいることが問題である。そして、再審に証拠開示や検察官の上訴の禁止などのルールがあれば解決できる事件であると話されました。最後に支援者に向けて「再審法」改正に向けての市民の会に入会していただき、法改正に向けて世論を大きくしていこうと呼びかけました。

菅原教授のお話では、教授のゼミで名張毒ぶどう酒事件を研究テーマに扱っていること、そのゼミでは現場にゼミ生を連れて現場調査を行っていることが話されました。特にこのゼミは25名が定員のところ、今年は80名の参加希望者が集まるなど冤罪事件に興味を持つ人が多く人気のゼミだそうです。集会に

は数人ゼミ生も参加していました。名張毒ぶどう酒事件は日本刑事司法の問題点をいくつも浮き彫りにした事件であり、この事件の学習を通じて人権問題や冤罪の問題を学ぶことができる。最後に、憲法における「加害者（冤罪被害者）」の人権についての研究が始まっていることが話され、また、「再審法」の改正が急務であることが話されました。

対談の後、岡さんから「名誉の回復、無罪を求め、申し立てをして4年になります。皆様のご支援ありがとうございます。弁護団が出してくださった証拠、訴えに裁判所が動かないのは残念です。調べてくれば、兄の無実は分かるのに。11月10日に90歳になりました。裁判所は私の寿命が尽きるのを待っているのではないかと。長くつらいですが、健康でいるために畑に出ています。これからもご支援をお願いします」と、挨拶がありました。

弁護団報告では南山大学出身の市川弁護士から新証拠についてと、11月に高橋裁判長が退官されたが、引き続き三者協議に応じるように要請を進めていくことが報告されました。

冤罪被害者からは、袴田事件の袴田秀子さん、大阪・東住吉事件の青木恵子さん、滋賀・湖東記念病院事件の西山美香さんから連帯のあいさつがありました。

最後に国民救援会中央本部から伊賀副会長と再審えん罪事件全国連絡会から新倉代表委員のあいさつ（代読：中村文子さん）がありました。

集会には「東京の会」から落合さん、堀江さん、中村さん、救援会八王子支部から佐藤さんが参加しました。

集会に参加して南山大学の学生がこの事件を熱心に学んでいることを知り、支援が広がっていることを感じました。そして冤罪事件が若い世代に広がっていることに運動を広げら



れる明るい未来をみることができました。周防さんのお話で、日本の刑事司法には3つの問題があることが語られ、特に証拠開示の問題では検察に有利な証拠しか裁判所に提出しないことに改めて怒りを持ちました。再審請求審では証拠開示についてルールがなく裁判官の裁量で証拠が開示されたり、されなかったりと「再審格差」が生じています。一律に証拠を全面開示させるルール作りが急務であると感じました。「再審法」改正の運動と合わせて、90歳になられた岡さんのためにも東京で宣伝行動や署名集めの取り組みを強めたいと思いました。 事務局 藤田 力

名古屋集会感想①

奥西勝さんが獄死されてから何もしない裁判官へ3回も忌避申し立てをしたにもかかわらず、何もしないで11月1日に急に退任してしまった高橋裁判官。次の裁判官がいつ決まるかわからない状態にしてしまい、奥西さんと岡さんの名誉回復を困難にしてしまって、裁判官としての責任感はないのですね。怒りしかありません。

周防監督と菅原教授の対談で、学生が熱心に支援しているなどのお話をお聞きしました。

周防監督は痴漢冤罪事件の「それでも僕はやっていない」制作のお話をされました。3年もの長い期間、本当に念入りな調査をし、裁判にも密着して通われたことをお聞きしました。そして、こんな裁判のあり方では「正しい裁判」は行われなことを実感されたとのことでした。

私ももし身近な方が、このようなことになったら、他人ごとではありません。

周防監督は映画制作を通じてこんな日本の

司法の在り方を知り、現状を変えるためには「再審法改正をめざす市民の会」が本当に大事だと力を入れておられることが良くわかりました。

一人でも多くの方たちに、日本の再審裁判について知っていただき、支援をお願いすることが本当に大切だと思います。

救援会八王子支部 佐藤泰子

名古屋集会感想②

第10次再審が始まってから、何もしない名古屋高裁に慣れきっていましたが、市川弁護士の報告を聞いて、4年間全く何もしないということは、本当に異常なことなんだ、と3度も忌避申立をしなければいけない状況を痛感しました。

名古屋高裁は特に最悪ですが、良い裁判官を待っていても期待はできません。

周防監督曰く、再審で無罪を勝ち取るためには、再審法の改正が必要だ。法務省はやらないから、超党派の議員立法をめざすしかないが、一般の人にとって裁判は他人事に関心持たれないので票にならないため、議員も関心を持たない。世論を動かすのが重要です。

奥西さんの歳を超えて90歳になられ、大きく腰の曲がった岡さんが、元気に頑張ると訴えられました。微力ですが、私も頑張ります。

事務局 中村文子

駅頭宣伝報告

11月14日(木)、上野広小路駅にて、ティッシュ配りをしました。参加者は5名と少なめでしたが、500個を1時間ほどでまき切りま



した。

夕方の忙しい往来の中でしたが、声をかけてくれた人がいました。

「まだ、この事件が続いてるのか？ 署名はしてるのか？」

すでに奥西さんは亡くなっていること、妹さんが引き継いでくれていること、署名付のチラシが入っていることを伝えて、あとでよいのでチラシを良く見て欲しい、と伝えました。

奥西さんの妹・岡さんが事件を受け継いでくれて2年を経過するも、裁判所の動きが無く、会としても、どう動いたら良いか悩ましくあります。それでも出来ること。地味ですが毎月のティッシュ配りは大切な宣伝活動としますので、続けていこうと思います。

事務局 堀江恭子

カンパのお願い

みなさまにはいつもご支援いただきありがとうございます。ありがとうございます。

名張事件は、奥西勝さんの遺志を引き継いで、妹の岡美代子さんが第10次再審を請求しました。しかし、名古屋高裁は何ひとつ調べないまま再審請求を棄却しました。名古屋高裁刑事2部の高橋裁判長もなんの審理もせず退官してしまいました。名古屋高等裁判所の全く動こうとしない姿勢には怒りしかあり

ません。

支援運動では、昨年10月に全国の会が結成され、私たち東京守る会も全国の会に参加し、引き続き名古屋高裁への要請行動と毎月の駅頭宣伝をおこなっています。このニュースでも報告していますが、名古屋の集会にも参加しました。みなさんの力を結集し裁判所を動かしていきましょう！



運動を支えるのは、みなさまの会費やカンパです。いつもお願いばかりで恐縮ですが、奥西勝さんの名誉回復のためのカンパにぜひご協力ください（同封の振込用紙で送金ください）。

どうぞよろしくお願いいたします。

会費・カンパありがとう

(敬称略)

柴田良栄、柴田昌子、杉野恵一、鈴木秀肖、村田麻里、山本善久、渡辺真哉、小川洋夫、小渡均子、春日信男、福地正夫、福地正子、桜井昌司、色部雅恵、渡辺信之、今井和子、竹内郁夫、渡辺俊子、鈴木幹子、長澤 彰、天野真理子、佐々木光明、岡本 晃、丸山隆一郎、澤浦 建、松村よし江、吉田桂子、山本有次郎

今後の予定

12月13日(金) 18時～ 駅頭宣伝(原宿)
1月16日(木) 18時～ 駅頭宣伝(湯島)
2月13日(木) 18時～ 駅頭宣伝(未定)
3月12日(木) 18時～ 駅頭宣伝(未定)

※詳細は事務局へ